



市報

よこ

1.1

2012(平成24)年

No.150

迎春



困難乗り越え飛躍の年に

〃竜、のつく言葉として『登竜門』や『竜頭蛇尾』など、中国の故事に由来することばが知られています。『登竜門』は、黄河上流の急流の峡谷である『竜門』を登りきった魚が竜に変身した伝説から、成功への一歩となる難関という意味があります。辰年にあやかり、難関を突破して飛躍の年にしていきましょう。

新春鼎談
佐藤 清春 五十嵐忠悦
横手市議会議員 横手市長
Chihoさん

議長 横手市は、除排雪の体制は非常によく整備されていると感じていますが、昨シーズンは想定を超える大雪で、高齢者が増えている状況では、特に排雪の面でたいへん苦慮しました。地域の支え合いの仕組みをどう構築していくかが、高齢者の難儀度を和らげることにつながると思いますので、市議会としても知恵を絞っていききたいと思います。

市長 雪対策に限らず、地域の互助、互助の仕組みをどうやら作れるのか、地域づくり協議会に検討をお願いをしています。自助が基本とはいえ、少子高齢社会が進んでいますので、自助だけでは成り立ちません。今年は、そういう部分に力を入れていきたいと思っています。

大震災からの復興に向けて
市長 東日本大震災では、大きな揺れ、停電、断水、そしてガソリンが手に入らなくなり、市民生活が混乱しました。地震に対する備えが十分でなかったと反省しています。これから大震災は起こりうると言われていますので、いろいろな角度から地域の備えをしていかなければなりません。石油燃料などの緊急時の備蓄についても検討が必要で、高齢者やひとり暮らしの方などを、いち早くサポートできる仕組みが必要だと思っています。

Chiho 自分たちは音楽でいろいろな思いを表現しているので、震災から半年後に、慰問ライブで東北3県の被災地を回らせていただきました。こうした大

災害では、半年後ぐらいから自殺者などが増えてくるということを経験していたので、心のケアは震災の直後よりも半年後の方がいいと考えたからです。ライブには、お年寄りや小さいお子さんが多く来てくれて、言葉では表現できない思いを抱えていることを感じました。

市長 3・11は津波の恐ろしさはもちろん感じましたが、その後の原発事故が風評被害も含めて、ここまで被害を大きくしました。横手市でも放射線の測定を行い、安全性は証明されてひと安心していますが、特に観光や農産物では、東北ということでの風評被害が間違いなくあります。消費者の皆さんに信頼して食べていただけるよう、努力し続けなければならぬと思っています。

議長 3月11日の地震発生時は、市議会の委員会審議中でした。今まで経験したことのない揺れに、議員も職員もその場から動くことができず、正直「このままでもいいのか」と思いました。有事にどう行動したらよいのかを、普段から訓練しておく必要を強く感じました。農産物への風評被害については、市議会としてできることに取り組みたいの思いから、地元の肉用牛の安全宣言をすることになり、市議たちが集まって決起大会を開きました。米や果樹、野菜などの安全性をアピールするため、これからも市議会としてできることがあれば、機会を捉えて取り組んでいきたいと考えています。

Chiho 被災地を回ってみて、避難所にいたときはまだ良かったのですが、

仮設住宅に入居するようになって散り散りになり、コミュニケーションがとれていないようでした。地域の人のつながりの大切さを強く感じました。

市長 BRONZEさんは、被災地を回って支援してくれましたが、横手市はこれからも支える側でがんばっていかねばいけないと思っています。そのためには、私たち自身が元気であることが、支援を継続していく源になると思います。横手の農産物や加工品の安全性をアピールすることもそうですし、観光客を呼び戻すことも大切だと思います。横手の元気を周囲からも応援していただいて、そこで得られた元気を被災地に向けて届けていきたいと思います。

『平泉の源流』を誘客の足がかりに
市長 去年の8月に平泉町の菅原町長を表敬訪問しました。世界文化遺産登録で平泉を訪れる観光客が非常に増えているので、平泉文化を築いた藤原清衡のルーツが横手にあるというつながりを生かしたいということで、『平泉の源流プロジェクト』に取り組んでいます。

Chiho 私は、今回のプロジェクトがきっかけで、横手と平泉の関係を初めて知りました。最近、全国的に「ふるさと」が見直されているので、『平泉のふるさと』が横手にあることを広めていったらいいと思います。

市長 『平泉のふるさと』という表現はいいですね。響きがいいですよ。



世界文化遺産登録された『平泉』のある岩手県平泉町の菅原正義町長を表敬訪問(8月)



市議会の呼びかけで行われた『地元農業を守れ、安全安心な横手和牛をPR』(10月)



BRONZE道心の皆さんは、ステージトラックで東北3県の被災地14カ所を訪れ慰問ライブを行いました(10月1日宮城県東松島市)

新春鼎談 2012

災害の教訓を生かし飛躍の年に

未曾有の災害が続いた平成23年が幕を閉じ、新しい年が訪れました。今年の干支である辰(龍)のごとく、飛躍する1年であるようにと、3人の方に『新春鼎談2012』と題し、この1年の振り返りと新年への熱い想いを語っていただきました。

市長 新年、明けましておめでとうございます。平成23年は雪害、大震災と大変な1年でした。新しい年にかける市民の皆さんの期待は大きいと思います。

昨シーズンの大雪を教訓にして
市長 さて、昨シーズンの大雪は、雪国育ちの私たちにも大変なものでした。**Chiho** 普段通りなれているはずの道を間違えてしまうほど、雪の壁がすごかったです。音楽活動の関係で夜中に移動することがあり、除排雪も24時間体制で行われているのを見かけました。本当にすごい雪だと思いました。

市長 横手はりんごなどの果樹産地として、全国から評価をいただいておりますが、その果樹が大きな被害を受けました。市でも果樹農家の支援に力を尽くしてきましたが、今年もその厳しさは続くと思いますので、これからも継続的に果樹農家を支援していきたいと思っています。

昨シーズンの大雪と四八豪雪との大きな違いは、地域が高齢・少子社会となっていることです。屋根の雪下ろしや間口除雪がままならなかったり、空き家の倒壊もありました。この冬は、雪下ろしや雪寄せの支援拡充を考えています。雪は永遠の宿命のようなものですから、市民生活が安定的に送れるようにするという責務を強く感じています。

Chihoさん【BRONZE道心】
佐藤 清春【横手市議会議員】
五十嵐忠悦【横手市長】



市報よこて
_YOKOTE City Public Rerations
No.150(2012年平成24年)1月1日号

目次_CONTENTS

- 02 『新春鼎談2012』
- 06 市議会12月定例会
市長所信説明・補正予算
- 08 市政の窓
東京・板橋区の全国ふれあいショッブ『とれたて村』参加、首都圏で中吊り広告、全県中学秋季大会ほか
- 10 行政情報便
都市計画道路変更案縦覧、市職員募集ほか
- 13 介護保険・高齢福祉の広場
- 14 まちの話題
金沢柵推定地現地説明会、県高校生商品開発コンテストで横手清陵学院が最優秀賞ほか
- 16 笑顔の交差点
- 18 情報—information
- 21 おくやみ&善意
- 22 読者の声／読者プレゼント
- 24 巧
書道家
- 25 支え合おう東北
選挙事務に人的支援

今月の表紙



土のぬくもりと鮮やかな色づきが特徴の中山人形。平成24年の干支である辰の土鈴作りが年末にピークを迎え、同店五代目の樋渡徹さんは「震災もあり、同じ東北人として良い年になってもらいたい」と願いを込めて、ひとつひとつ丁寧に仕上げていました。また、『迎春』の文字は、今月の巧・藤原瑛翠さんの書です。

新春鼎談

佐藤 清春
横手市議会議長
五十嵐忠悦
横手市長
Chihoさん



五十嵐忠悦（横手・64歳）
平成9年から旧横手市長。合併後の同17年に市長に当選し、現在2期目。

市長 確かに、横手にも良いものはたくさんあります。その良いところを伸ばしたり、改良したりして、時代に合ったものを作り上げていけるようにトータルで演出していく作業が必要だと感じています。伝統文化もただ守ればいいのではなくて、引き継いだものを越えるような努力が必要なのかもしれません。

Chiho そういったことをプロデュースするのは大変ですけど、心までひとつにならないと、本当に良いものではないので、まずは意識を一緒にすることがとても大事だと思います。私たちも、基本はサクセスやベース、ギター、ドラムといった洋楽器ですが、そこにオリジナル性を持たせるために琴を取り入れたり、和太鼓を入れたりしていますし、最近では民謡の浅野江里子さんとも共演したりしています。そうすると、新しいものや本物を知ることになりますし、秋田県の中でもお互いの良さを知らないことが多いので、お互いを知るきっかけになってとてもワクワクしてきます。そのワクワク感が、すべてのエネルギーの原点だと思うので、そういう気持ちでひとつのものを作り上げようというところ



佐藤清春（雄物川・61歳）
平成8年から旧雄物川町議。同17年に市議會議員に当選し、同23年11月に議長に就任



Chiho（十文字）
秋田県を拠点に活動するバンドBRONZE道心のサクセス奏者。被災地でのライブ活動を行う。

市長 そのほかにも横手には、宝物（観光資源）がいっぱいあります。中でも、増田の内蔵を含むまちなみは、文化庁の応援を受けて、平成25年12月を目標に伝統的建造物群の指定に向けた準備を進めています。これまで県内で指定を受けているのは角館だけですから、それだけ歴史的、文化的に価値のあるものだと思われたということです。

議長 平泉文化と横手とのつながりは、後三年合戦や沼の柵などについては、学校でも学んだことですが、増田の蔵の存在は私も最近知りました。平泉文化は全国的に名前が通っているものですから、増田のまちなみなどと組み合わせる観光ルートを作ること、全国から横手に来ていただけるようなPRと仕組みづくりをやっていくべきだと思います。

Chiho まちなみ自体も、蔵の町〴〵風が変わっていったら、いい雰囲気が出ると思いますね。

市長 増田の内蔵は「サヤ」と呼ばれる蔵を覆う建物自体が、それなりの雰囲気を保たないといけないので、そういう部分の整備にもお手伝いしたいと考えています。まちなみの統一感がとれば、観光で来られても十分に見応えのあるまちになると思います。そして、触れて、味わって、お土産も買って帰れる、そんなトータル的な観光戦略を作っているかなければいけないと思っています。

文化面でも、横手らしさを

市長 全国各地に音楽イベントがありますが、横手市でも『YOKOTE音FESTIVAL』が去年開催されて、たくさんの方に来ていただきました。1回目というところで、実行委員会もたいへん苦労されたと思いますが、Chihoさんには、出演も含めてさまざまな面でサポートしていただきました。

Chiho ゼロから始めるということは大変なことですが、1年ごとにいいものを作っていくという意識が大事だと思います。私も、各地のイベントに参加させていただき、長く続いているイベントは、何かしら特徴を持っているということを感じます。ですから、横手独自のものを作っていくという意識を持って、いろんな工夫をしていってほしいです。そうやって横手ならではのものを作り上げられたらいいなと思っています。

が文化の力だと思っています。

市長 とても心強いですね。

積極的な姿勢で市場を開拓

市長 『食と農からのまちづくり』を掲げている横手ですが、市場を開拓する上で、特に西日本に売り込もうとするときの一番のネックは物流コストです。そんな中で、フェリーを使えばとても安く輸送できることがわかり、去年の夏にはスイカをフェリーで輸送することに取り組みしました。これを突破口にして、これから積極的に市場開拓に取り組んでいきたいと考えています。

議長 市長は率先して、地元農産物の売り込みに自ら足を運んで取り組んでいますが、そういう姿勢が非常に大事だと思います。横手の農産物は、品目も豊富でどれもが一級品です。JAのがんばりで横手の農産物もだいたい認知されていると思いますが、まだまだPR不足と感じています。関西はとても魅力のある市場ですので、この春に横手市内のJAが合併で一本化されることも、非常にいいチャンスととらえ、横手の産物のPRに市議会としてもできるかぎりのお手伝いをしていきたいと思います。

市長 確かに素材は一級品ですが、残念ながら消費者の皆さんに伝え切れていない部分が多いと思います。直接訴えかけるには、お店に品物を並べるのが一番と考え、去年は仙台に直売店を出したり、東京・板橋のお店と直売契約を結んだりしました。日本で一番大きな八百屋さん

市長 平成26年には、秋田県で国民文化祭が開催されます。この国民文化祭は、秋田の総力を挙げて、そして横手の総力を挙げて私たちが培ってきた芸術文化の現状と将来展望を示す良い機会だと思います。

Chiho 実は、私も国民文化祭の選考委員でして。秋田には良いものがたくさんあるのですが、今のところ点と点の状態でお互いがリンクしていません。これをつなげていこうという話をしています。秋田には、民謡や伝統的な踊り、笛、和太鼓など、素材はたくさんありますが、これらを組み合わせて子どもからお年寄りまで楽しめるような、興味を持ってもらえるようなものを作り上げることができれば、秋田をアピールする絶好のチャンスになると思っています。

議長 横手市は8つの市町村が合併して誕生しました。それぞれの地域に歴史的な伝統文化が根付いています。ただ、それがひとつの市になったことで、市内ではそれなりに認知されていても、広くは知られていない良いものがたくさんあると思います。それを、少しでも外に向けてPRできれば、そこに関わる方々や地域の中で長く守り続けてきた方々にも元気が生まれると思います。子どもが少なくて継続が大変だという声も聞かれますが、脚光を浴びることによって子どもたちにも意欲が生まれてくるのではないのでしょうか。そういう面で、行政のバックアップがこれからもっと必要ではないかと思っています。

とも手を組み、横手の産物を供給するパイプがいくつかできました。こうした取り組みで、横手の魅力ある食を伝えていきたいと思っています。

それぞれの立場で飛躍を誓う

市長 最後に今年の抱負をお聞かせください。

議長 今年は、昨年から勉強を重ねてきた議会基本条例の制定を実現したいと考えています。これまで議員が日常的に活動してきたことを再確認するとともに、今まで以上に市民の皆さんに近い存在にならなければいけないということで、市民との対話をとおして、その期待に市議会がどう答えていくかということを示すのがこの条例の趣旨だと思っています。市民に信頼される議会をめざして、取り組んでいきたいと思います。

Chiho 今年は、地元でもライブを開催させていただきますが、被災地への慰問ライブも継続しながら、できれば海外にも行きたいと思っています。「明日が来るのが楽しみ」とか、「今日1日が楽しい」と思ってもらえるような音楽を演奏できるよう、目いっぱい精進します。

市長 横手市としては、産業全般の力強い振興と、雇用の創出に昨年以上にがんばっていききたいと思っています。地域の少子高齢化も、産業や雇用の問題が一番の原因ですから、この課題解決なくして、地域のさまざまな課題解決はないと思っていますので、なおいっそう全力でがんばりたいと思います。

8月21日に市内3会場でYOKOTE音FESTIVALが開催されました



8月21日に市内3会場でYOKOTE音FESTIVALが開催されました



『重要伝統的建造物群保存地区』の指定に向けて準備が進む増田のまちなみ



6月に仙台市内にオープンした「うめっす菜〜横手市直売所」



フェリー輸送したスイカを大阪・高槻市内のスーパーでPRする五十嵐市長





工事が進む横手北中学校建設現場



昨シーズンの排雪作業



秋のにぎわいイベントのひとつ
「横手重コンテスト」



歴代2番目の来場者でにぎわった種苗交換会

活力にあふれ 魅力ある

まちづくりめざす

横手市議会12月定例会が、11月28日から12月14日までの日程で開催されました。
開会にあたり、五十嵐市長が述べた所信説明の中から、主な内容を抜粋してお知らせします。
※市のホームページに全文を掲載しています
(ページ番号000008051)

はじめに

9月上旬の横手やきそば四天王決定戦2011から第134回秋田県種苗交換会までの約2カ月間、市内各地で16のイベントを連携した『秋のにぎわいイベント』を開催しました。特に、9年ぶりに当市で開催された種苗交換会では、『食と農と人』を協賛事業のテーマに掲げ、市の魅力を広く発信することができたものと思っています。
会期中は、天候に恵まれ、7日間で108万2千人のお客様が訪れ、多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。関係者の皆さん、ならびに市民の皆さんの参加とご協力に、心より感謝を申し上げます。

新たな施策への取組み

空き家等の適正管理に関する条例の制定

この条例は、所有者に対する助言・指導、勧告と命令や公表ができることを規定するものですが、空き家問題については、個別に具体的な対策を講じる必要があります。

積雪期を迎え、所有者に対して、適正な管理をお願いするとともに、空き家の有効活用や被害を及ぼす可能性がある場合の対処方法など、市の体制を整備して、適切な対応を進めていきます。

一般特定行政庁への移行

市では、平成19年度から「限定特定行政庁」として建築確認等業務の一部を行っていま

すが、県との機能合体に係る協定に基づき、平成24年度からは「一般特定行政庁」へ移行し、建築確認等業務の全てを市に一元化することになっています。これにより、確認に要する期間の短縮が望めるなど、住民サービスの向上が期待されます。

公共下水道事業の公営企業法適用

公共下水道事業の経営の効率化、健全化を図るとともに、財政状況を的確に把握し、適切な経営を行うことを目的に、平成24年4月から地方公営企業法の適用に向けて、企業会計への移行準備を進めています。現在は、企業会計導入への財務会計システムの構築や固定資産の調査、関係例規の

今冬の除雪対策

今冬の除雪は『安全な冬期交通の確保』『安全で効率的な作業の実施』を図るとともに、『雪道に関する情報の収集と提供』を重点項目として取り組むことにしています。
特に、除排雪体制については、県との機能合体の協議により、除排雪情報の共有を図る連絡協議会などの設置を予定しており、定期的な打ち合わせ会議を開催しながら、県との密接な連携で円滑な除排雪作業の実施を進めたいと考えています。

災害復旧事業

昨年12月に地すべり災害が発生した市道猿田南北線は、復旧工事も完成し、11月25日に、ほぼ1年ぶりに通行止めを解除しています。

上水道事業

大沢第二浄水場整備事業は、平成26年度からの供用開始に向け、現在、浄水場施設の実施詳細設計に着手しています。2月初旬には建築確認申請を提出し、平成24年度には土木・建築・電気工事、平成25年度には浄水設備工事の実施を目

整備を行っています。

平成23年度事業等の進捗状況

ごみ処理統合施設整備事業

平成22年12月1日から開始した生活環境影響調査は、11月末をもって1年間の調査を終了し、候補地にごみ処理統合施設を建設した場合の影響に関する報告書が提出される予定です。この報告書を踏まえ、市では建設地とすることができるとを検討し、最終的な判断をします。

また、ごみ処理統合施設整備検討委員会からの中間報告では「健康面や周辺環境に対する不安を解消し、より安全安心な施設とするために、ダ イオキシン類などの排ガス基

指しています。

小中学校統合事業

平成24年度開校予定の横手明峰中学校は、屋外体育施設が完成し、駐輪場も間もなく完成する予定です。また、校歌や制服なども決定し、着々と開校の準備が進んでいます。
平成25年度開校予定の横手北中学校は、第1工区の造成工事が完成し、現在は校舎・体育館棟の杭打設工事が進められています。

今議会に提案された一般会計補正予算

■一般会計補正額	5億5,298万5千円
◎主な補正予算の内容	
●地域総合整備資金貸付事業	1億5,000万円
●地域支え合い体制づくり事業	8,387万7千円
●障がい者自立支援給付費	2,872万8千円
●各環境保全センター改修費	1億1,043万4千円
●地方道路交付金事業	3,035万円
●上水道事業繰出金	1,490万円
●非常備消防団員等公務災害補償負担金	7,063万5千円
■補正後の予算総額	552億603万円



よこてイーストの
イルミネーション

秋田県中学校秋季大会 横手市勢が6競技10種目を制覇

9月から12月にかけて秋田県中学校秋季大会（新人戦）が開催されました。ここでは、各種目で優勝した選手の皆さんをご紹介します。（敬称略）



軟式野球
平鹿中



相撲
男子団体
平鹿中



卓球
男子団体
横手南中
バスケットボール
女子
十文字中



陸上競技



水泳
男子200m平泳ぎ
木村 峻
(増田中)



女子共通砲丸投げ
佐々木亜里奈
(雄物川中)



女子共通砲丸投げ
佐々木 悠紗
(十文字中)



男子共通砲丸投げ
鈴木 明典
(横手清陵学院中)



女子共通4×100mリレー
横手南中

大会の上位入賞者(敬称略)
◆卓球 男子個人第3位 橋本悠希(横手南中)、女子団体2位 大雄中(横手南中)、男子団体2位 横手清陵学院中、男子複第3位 沢野遼・佐々木優(横手清陵学院中)◆相撲 個人2年の部第3位 原曉海(平鹿中)、個人1年の部第2位 齊藤匡平(平鹿中)◆柔道 男子50kg級第3位 柿崎好希(平鹿中)◆ソフトテニス 男子団体3位 平鹿中◆陸上競技 男子2年100m第2位 川崎洗也(平鹿中)、男子共通4×100mリレー 第3位 平鹿中、男子共通砲丸投げ 第3位 高橋拓斗(十文字中)、男子共通走り幅跳び 第3位 中野陽平(増田中)、男子共通砲丸投げ 第3位 高橋夢海(十文字中)、女子2年100m第3位 久米真衣子(横手南中)、女子共通100mハードル 第2位 林崎華帆(横手南中)、同第3位 後藤祐菜(十文字中)、女子共通走り高跳び 第2位 齊藤春香(平鹿中)◆水泳 男子100m自由形 第3位 守屋悠都(大森中)、男子100m平泳ぎ 第3位 木村峻(増田中)、女子800m自由形 第2位・女子400m自由形 第3位 山口さやか(横手清陵学院中)、女子100m背泳ぎ 第2位・女子200m背泳ぎ 第3位 中井かおり(横手清陵学院中)



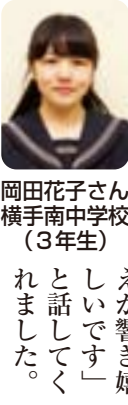
女子1年4×100mリレー
横手南中

栄公民館に優良公民館
文部科学大臣表彰
11月18日、平成23年度優良公民館の表彰式が東京都で行われ、栄公民館が文部科学大臣表彰を受けました。地域の特色を生かした歴史ウォークなど工夫を凝らした活動が高く評価されたものです。



志保さん
佐藤志保さん
横手南中学校
(3年生)
会から感謝状が贈られました。

「税についての作文」で東北地区
納税貯蓄組合連合会長賞
租税教育の一環として、全国納税貯蓄組合連合会主催の中学生の『税についての作文』コンクールで、横手南中学校の佐藤志保さんが東北地区納税貯蓄組合連合会長賞を受賞しました。また、秋田県納税貯蓄組合連合会長賞には増田中学校・後藤のはらさんと十文字中学校・小松竜大さんがそれぞれ受賞。十文字中学校に全国納税貯蓄組合



花子さん
岡田花子さん
横手南中学校
(3年生)
えが響き嬉しうと話してくれました。

全日本中学校英語弁論大会特別賞
11月26日、高円宮杯第63回全日本中学校英語弁論大会が東京都で開催され、横手南中学校の岡田花子さんが、全国の予選を勝ち抜いた27人中7位までの入賞に次ぐ、特別賞を受賞しました。『よりよい癌医療を望んで』と題し発表した岡田さんは「みんなの心に私の訴えが響き嬉しうと話してくれました。

首都圏の電車に中づり広告掲載

ふるさと納税を活用し、横手市をPR

12月17日から19日の3日間、山手線など首都圏を走る4路線の電車2,700車両に、中づり広告を掲載し、横手市を宣伝しました。
この広告は、平成22年度中に横手市に寄せられた「ふるさと納税」のうち、使い道を市長に一任された皆さんの善意によって実施できたものです。
デザインは、横手市出身の漫画家・矢口高雄さんをお願いし、矢口氏原作の釣りキチ三平に登場する「三平のじっちゃん」と東日本大震災の復興を願う応援メッセージなどが描かれています。
JR東日本によると、中づり広告を掲載した4路線の利用者数は、1日平均1,200万人。首都圏にお住まいの方だけでなく、観光などで東京を訪れた多くの方々に横手市を知っていただく絶好の機会となりました。
また、これにあわせ、県のアンテナショップ『あきた美彩館』や池袋駅で、宿泊割引応募用紙が貼った横手市の観光PRのチラシ配布をしたり、都内の大型スーパーで、昨年の大雪による果樹被害で大幅に収量が減少したりんごの試食販売を行ったりし、観光客の誘客と、りんごの応援活動も行いました。



全国ふる里ふれあいショップ『とれたて村』に参加

横手市直売所が首都圏へ進出

東京都板橋区のハッピーロード大山商店街にある、地域の特産品を販売する『とれたて村』に横手市が参加することが決まり、12月20日、ハッピーロード大山商店街振興組合との間で、覚書の締結が行われました。
市では、定期的に農産物や加工品などの市内特産品を首都圏で販売・PRすることで、販路の拡大を目指してきました。6月に県外の常設直売所1号店が仙台にオープンし、それに続く県外出店になります。
『とれたて村』は、東武東上線大山駅から徒歩3分で、1日当たり約2万人が訪れる大山商店街の中心部に立地。売場面積は約60平方メートルで、特産品を販売・PRするために全国から13の自治体が出店しています。市では、ここに直売所(平鹿)とほほえみ直売所(雄物川)の2店舗を出店します。
11月30日の参加記念フェアの様子

新鮮な青果物や加工品などを店内で提供していきます。
契約期間は、12月1日からの3年間。11月30日には、横手市の参加を記念して、同商店街のイベント広場で『フルーツ王国の大収穫祭』と題しフェアが開催されました。
秋田紅あかりやふじなどのりんご、洋梨のル・レクチェ、さらになすの花ずしや白菜の漬物などを販売し、多くの買い物客でにぎわいました。首都圏在住の横手市ふるさと会の皆さんも会場を訪れ、生産者の思いのこもった品を手にし、ふるさとを懐かしむ光景も見られました。
今回の首都圏への進出は、特産品の販路拡大にとどまらず、情報交流の拠点として横手市の『食と農』の魅力を、広く全国へ発信する足がかりとなることが期待されます。



横手市の特産品が並ぶ『とれたて村』の店内

※市ホームページ(<http://www.city.yokote.lg.jp>)の『横手市ウェブサイトの情報を探す』に9桁のページ番号を入力すると関連情報がご覧いただけます

HPページ番号／000007328都市計画

都市計画道路の変更案を縦覧します

長期間にわたり、未着手のま
ま建築制限が設けられている都
市計画道路の見直しを行うため、
変更案を縦覧します。

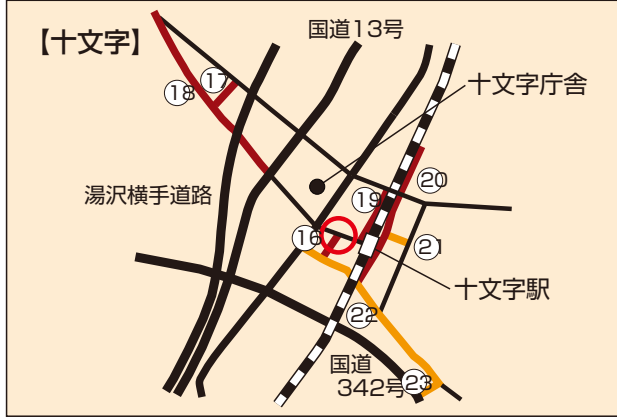
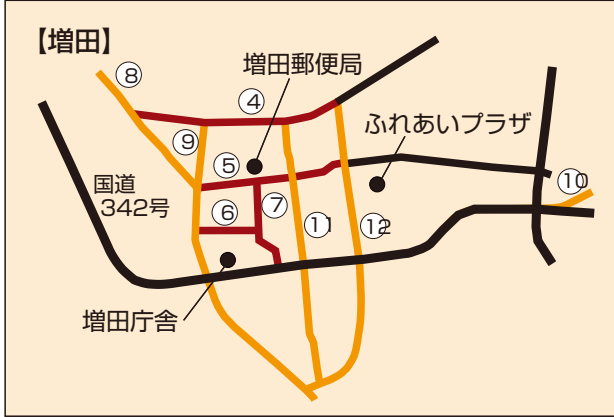
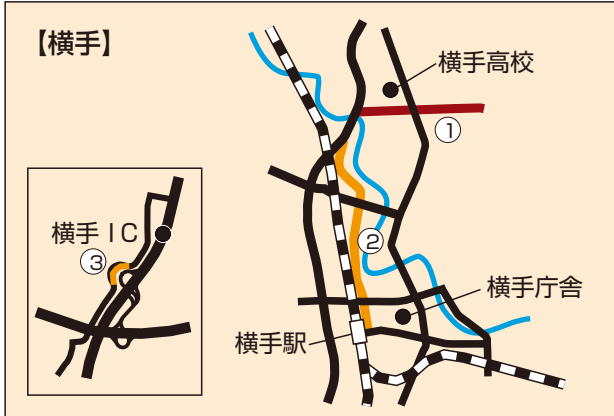
＊廃止路線等（市決定分）

城山線、北通線、本町線、土
肥館線、学校通線、大町線、曙
町線、植田線、十文字駅前通線
（交差点の形状変更を含む）、十
文字駅北線、十文字駅東線
廃止路線とは・・・新規の整備
計画や拡幅計画を廃止する路
線。廃止が決定されると、建
築制限がなくなります。

＊車線数の決定および都市計画
道路等との交差点箇所数の変更

（道路区域の変更でないため、下
の図には表示していません）
八幡根岸線、西前郷線、横手
駅西西通り線、羽黒清水沢線、
腕越線、本町通線、北浦線
◆縦覧期間・時間／1月11日（水）
25日（水）・午前8時30分～
午後5時
【縦覧場所・問合せ】
横手市四日町3番23号
市建設部都市計画課（水道庁
舎内） ☎32・2408
※土・日曜日は、横手庁舎日
直窓口で縦覧

◆今回の見直しに伴う廃止路線等



凡例 ■：市決定分 ■：県決定分 ○：交差点の形状を変更する箇所

地域	番号	決定主体	廃止変更路線名
横手	①	横手市	城山線
	②	秋田県	横手駅北線
	③	秋田県	堤桜沢線（変更）
増田	④	横手市	北通線
	⑤	横手市	本町線
	⑥	横手市	土肥館線
	⑦	横手市	学校通線
	⑧	秋田県	平和通線
	⑨	秋田県	増田中央線
	⑩	秋田県	新水沢線の一部
	⑪	秋田県	本通線
	⑫	秋田県	東通線

地域	番号	決定主体	廃止変更路線名
平鹿	⑬	横手市	大町線
	⑭	秋田県	北町線
	⑮	秋田県	西町線
十文字	⑯	横手市	曙町線の一部
	⑰	横手市	植田線
	⑱	横手市	十文字駅前通線の一部
	⑲	横手市	十文字駅北線
	⑳	横手市	十文字駅東線
	㉑	秋田県	十文字駅裏通線
	㉒	秋田県	十文字増田線
	㉓	秋田県	仁井田南線の一部

※県決定分の路線の縦覧日程は後日お知らせします

～平成24年4月1日採用予定～ 横手市職員を募集します

■横手病院職員 HPページ番号／000007879

◆職種および採用予定人数／放射線技師 1名程度

◆受験資格／

- ・昭和51年4月2日以降に生まれた方で放射線技師免許を有する方、または平成24年3月までに実施される国家試験により免許取得見込みの方
- ・採用後、通勤に支障のない範囲に居住できる方

◆試験日・場所／2月12日（日）・市立横手病院

◆受験申込期限／1月31日（火）必着

◆申込み／〒013-8602 横手市根岸町5-31

市立横手病院総務課 ☎32-5001

※試験案内・申込用紙は市立横手病院にあります。

郵便で請求する場合は、封筒の表に『職員採用試験申込用紙請求』と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒（角型2号）を同封のうえ、市立横手病院総務課にお送りください。申込用紙等は市立横手病院のホームページからもダウンロードできます。

※総合検査の可能な医療機関で受診した診断書が必要。

身体要件／男性：身長160㌢以上・体重50㌔以上、女性：身長155㌢以上・体重45㌔以上、視力：両眼とも裸眼視力0.3以上かつ矯正視力0.7以上、色覚：赤・青・黄色の色彩が識別できること、聴力：2㍎以上の距離で低語聴取ができること

※試験案内・申込用紙は市消防本部、消防署および各分署にあります（休日、年末年始も配布します）。郵便で請求する場合は、封筒の表に『消防職員採用試験申込用紙請求』と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒（角型2号）を同封のうえ、市消防本部にお送りください。申込用紙等は市ホームページからもダウンロードできます。

HPページ番号／00000589 市営住宅

市営住宅の入居者を募集します（申し込みは1月16日まで）

- ◆入居条件／公営住宅法に定める入居資格を有する方です。事前に市建築住宅課でご確認ください。市ホームページからも確認できます。なお、家賃は所得額によって異なります。
- ※暴力団員（同居者を含む）は応募できません。
- ◆申込方法／市建築住宅課窓口または各地域局産業建設課で入居希望者本人と面談を行います。申込書に必要書類を添付してお申し込みください。（郵送不可）
- ※申込者多数の場合、抽選となります。
- ◆申込期間／1月5日（木）～16日（月）
- ◆抽選会／1月27日（金）の予定（入居条件を満たす方に連絡します）
- ◆入居時期／2月17日（金）以降
- 【申込み・問合せ】
市建設部建築住宅課（県平鹿地域振興局内）
☎35・2224、または各地域局産業建設課（午前8時30分～午後5時15分、土・日・祝日は除く）

①公営住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
横手	南朝日が丘住宅	S60	2LDK	18,800～	1	3階建ての2階
平鹿	五十田団地	H11	2LDK	20,900～	1	2階建ての1階
雄物川	下鶴田団地	H17	1LDK	14,200～	1	平屋（集合）
大森	西野住宅	H3	3DK	20,800～	1	木造2階建て
	西野団地住宅1号棟	H7	3LDK	26,000～	1	3階建ての1階
	西野団地住宅2号棟	H8	3LDK	26,400～	1	3階建ての3階
十文字	上掬（かみはば）住宅	S55	3DK	11,900～	1	2階建て（集合）
	上掬（かみはば）住宅	S57	3K	15,300～	1	2階建て（集合）
	十五野住宅	S51	2DK	10,000～	1	2階建て（集合）
	十五野住宅	S52	3DK	11,300～	1	2階建て（集合）

②特定公共賃貸住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
増田	田町団地	H16	2LDK	51,100～	1	木造平屋建て
大森	特定西野住宅	H10	1LDK	30,000	2	3階建ての1階、2階

よこて・ふれあい便り～最終回～

介護保険・高齢福祉の広場 ●問合せ 市健康福祉部高齢ふれあい課 ☎35-2134

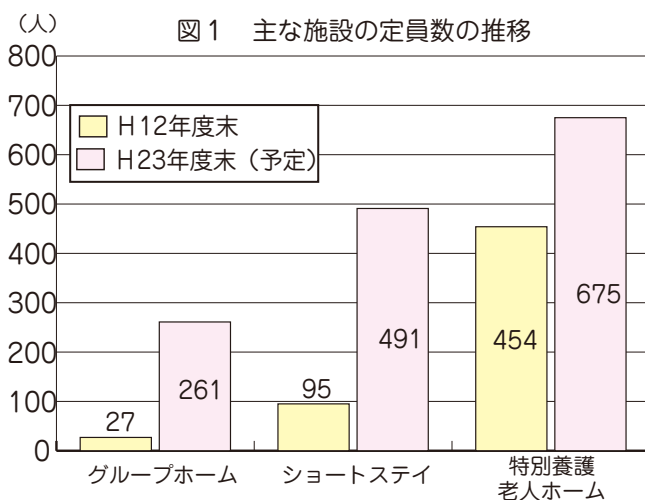
市内を車で走ると、ショートステイ（短期入所）や特別養護老人ホームなどの施設を以前よりも多く見かけるようになりました。

◆約10年で介護サービスは着実に普及

介護保険制度が始まった平成12年から、介護が必要になった人が利用できるサービスの量も増えています。（図1）

特にショートステイの定員数は、3月までに491人と平成12年度末の約5倍になる予定で、希望が集中する農繁期などでも、さらに利用しやすくなります。

また、特別養護老人ホームの定員数は3月までに675人になる予定ですが、入所が必要な人に対応できるように、来年度以降さらに約90人分を整備することで検討を進めています。



介護保険制度は万能ではありません。しかし、その他の福祉事業や地域の力を組み合わせることで、住み慣れた地域での暮らしを実現する大きな手助けとなります。豪雪や震災などを乗り越えてきた支え合いの心を大切に、地域に優しいまちづくりを皆さんと一緒に進めていきたいと思います。

平成23年度 農業用免税軽油の引取り等に係る報告書の提出と
平成24年度用 免税軽油の仮受付の日程

農業用免税軽油制度については、平成24年3月31日で制度が終了する予定ですが、継続した場合に対応するため、免税軽油の仮受付を行います。制度が継続された場合、免税証等の交付は4月以降になります。終了の場合は、交付できませんのでご了承ください。

◆申請受付日程

期日	地域	対象地区	時間	場所
1/27 (金)	十文字 増田	十文字、三重 植田、陸合、増田全域	9:00～11:30 13:00～15:00	十文字地域局 2階第1会議室
2/2 (木)	大森	大森全域	9:30～11:30 13:00～15:00	大森地域局 3階会議室
2/3 (金)	大雄	田根森、八柏 阿気、田村、新町、宮田	9:30～11:30 13:00～15:00	大雄農業団地センター 3階大会議室
2/6 (月)	横手 山内	横手全域、山内全域	9:30～11:30	県平鹿地域振興局 3階第2会議室
2/7 (火)	雄物川	沼館、館合、大沢 福地、里見、谷地	9:30～11:30 13:00～15:00	雄物川就業改善センター 生活改善実習室
2/8 (水)	平鹿	醍醐、下鍋倉、吉田 浅舞、樽見内	9:30～11:30 13:00～15:00	浅舞公民館 1階多目的ホール

※申請書用紙は受付会場に準備しますが、1月17日から県平鹿地域振興局課税課、J A窓口にも備え付けます。

◆問合せ／県平鹿地域振興局県税部課税課 ☎32-0590

◆必要な書類

- ①免税軽油使用者証（すでに交付を受けている方）
 - ②免税軽油の引取等に係る報告書（前回分の免税証に係る軽油の引取および使用状況の報告書）
 - ③軽油の引取を証明する書類（前回分の免税証に係る軽油の納品書、または購入証明書等）
 - ④農業委員会の耕作面積の証明書
 - ⑤使用機械の所有証明書（新規に申請する場合、または機械を変更した場合、契約書、納品書等が必要）
 - ⑥誓約書（会場で記入・押印）
 - ⑦印鑑（共同申請の場合、全員の印鑑）
- ※秋田県証紙（1件につき400円。新規申請、使用者証の更新の方）は交付時に提出してください。

HPページ番号／000005429 健診

平成24年度健（検）診調査票にご協力ください

1月中旬から2月上旬にかけて、平成24年度の健（検）診受診の実態を把握するため、各世帯に調査票が郵送されます。記入方法の用紙を参考にし、調査票に漏れがないように記入し、期限までに返信用封筒で提出してください。調査票をもとに平成24年度に市が実施する各種健（検）診の案内通知を発送します。



【問合せ・提出先】
市健康福祉部健康推進課（横手保健センター内） ☎33・9600、または各地域局市民福祉課

HPページ番号／00000146 住宅補助

平成23年度住宅リフォーム補助事業の状況報告

住宅リフォーム補助事業をご利用いただきありがとうございます。12月16日現在の補助事業の状況を報告します。

◆申請件数／957件
◆補助決定額／8,539万円（1件当たり平均補助金額8万9千円）
◆補助金残額／1,461万円

【市内の空間放射線量】
期間／11月21日～12月15日
場所／横手消防署・雄物川分署・十文字分署
◆結果／0.0450.08マイクログシーベルト毎時

【問合せ】
市建設部建築住宅課（県平鹿地域振興局内）
☎35・2224

市長面会日のお知らせ

◆日時／1月27日(金)午前9時～10時30分
◆面会人数／6人
◆面会時間／1人につき15分程度
◆申込期限／1月23日(月)午後5時
◆申込み／市総務企画部市長公室
秘書・政策調整担当
3☎2111（内線1033.034）

HPページ番号／00000797 介護保険

介護保険運営協議会市民委員を募集します

市では介護保険の円滑な運営を図るため、介護保険運営協議会の市民委員を募集します。協議会では、介護保険事業計画・高齢者福祉計画の進捗管理や見直しおよび介護保険の運営に関する事項について協議していただきます。

◆活動内容／介護保険事業計画の策定および運営状況などに意見をいただきます。※年4回程度開催、委員報酬あり。

◆応募資格／市内在住の満40歳以上（2月6日現在）の方で、介護保険制度に関心のある方。平日の夜間の会議に出席できる方。

◆任期／平成24年4月1日～平成27年3月31日
◆募集人数／8人程度

【問合せ・応募先】
市健康福祉部高齢ふれあい課（横手庁舎内）
☎5・2134

HPページ番号／000008053 選挙

農業委員会委員の選挙権を有する方は期限までに
申請書を提出してください

農業委員会委員の選挙権をお持ちの方は、毎年、市の選挙管理委員会に「農業委員会委員選挙人名簿登録申請書」の提出が必要です。該当する方は、市から送付された申請書に所定事項を記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて郵送するか、各地域局産業建設課に提出してください。

なお、該当する方で、まだ市から申請書が届いていない場合は、至急お知らせください。農業委員会委員の選挙人名簿は、この申請に基づいて作成しますので、期限まで提出してください。

◆提出期限／1月10日(火)必着

【問合せ】
各地域局農業委員会事務局担当
横手 ☎35・2172
増田 ☎45・5515
平鹿 ☎24・1118
雄物川 ☎22・2187
大森 ☎26・2116
十文字 ☎42・5119
山内 ☎53・2934
大雄 ☎52・3913

○固定資産税5期 ○国民健康保険税7期
○介護保険料7期 ○後期高齢者医療保険料7期

※年金天引きでないもの
納期限は1月31日まで

◆市税等の納付は「便利・安心・確実」な口座振替で！
◆市財務部納税課(横手庁舎) ☎32-2518
HPページ番号／000001276

1月 -January-

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



劇中では出演者と観客が太鼓演奏で共演する場面も(右)

心の通いあいの物語に思い重ねて

■こころの健康づくりミュージカル鑑賞(大雄)

12月5日、劇団わらび座のミュージカル『セロ弾きのゴーシュ』が大雄中学校体育館で公演され、地域住民や福祉施設利用者、同校生徒など400人が鑑賞しました。

こころの健康づくり・自殺予防対策の一環として大雄地域局が企画したもので、地域の皆さんとの思い出を残そうと、3月で閉校となる同校で開催されました。演奏会に向けて夜中に1人でチェロを練習する主人公が、夜ごと訪れる動物たちと心を通わせて成長する物語に、観客たちはさまざまな思いを重ねて見入っていました。

巨大ツリーが温かい光に包まれ

■第24回槻の木光のファンタジー点灯式(平鹿)

平鹿地域のシンボルである『槻の木』に5,000個の電飾が施され、12月17日に点灯式が行われました。

会場の平鹿地域局前では、平鹿中吹奏楽部によるハンドベルの演奏や平鹿地域の年長児による歌などが披露され、点灯式に花を添えました。そして、いよいよ高さ約40mの巨大なケヤキに灯りが灯されると、キラキラと輝くイルミネーションが姿を現し、会場から大きな歓声が沸き起こりました。光のファンタジーは、午後6時から10時まで点灯し、1月8日までご覧いただけます。



平鹿地区の児童生徒作成の絵灯ろうや絵画もお楽しみください



1月9日まで点灯されるケヤキ並木イルミネーション

心を和ませる芝桜色の明かり

■ケヤキ並木イルミネーション点灯式(大森)

12月17日、ケヤキ並木イルミネーションの点灯式が大森地域局庁舎前で行われ、約2万6千個の白とピンクのLEDがケヤキ並木を彩りました。

300人を超える来場者には、芝桜うどんやお汁粉が振る舞われたほか、子どもたちにはサンタクロスからクリスマスプレゼントが手渡されました。会場を訪れた人たちは、ピンクのイルミネーションで淡い芝桜色に映し出されたケヤキ並木を写真に収めるなど、幻想的な光景を楽しんでいました。



1 発掘現場で、文化財保護課職員が遺跡について解説 2_10世紀前半頃のものと考えられる土坑 3_井戸跡上面からは中国産の青磁が出土



後三年合戦以前の様子が明らかに

■金沢柵推定地^{じんだて}陣館遺跡現地説明会(横手)

横手市教育委員会では、後三年合戦(1083~87年)の戦場となった金沢柵の推定地のひとつである陣館遺跡の発掘調査を昨年度から進めており、昨年度は、金沢地区で初めて合戦前後の時代の土器や鉄鍋が出土しました。

12月11日、陣館遺跡の今年度の調査結果を報告する現地説明会が開催され、後三年合戦の約150年前に、墨で文字を書きつけた土器が2つ並んで地中に埋められていたことが紹介されました。また、このような土器は、貴族や役人などが行うまじないに利用されるもので、比較的身分の高い人物が合戦以前から遺跡周辺を拠点としていたことを示すものであることなども紹介されました。

なお、調査は12月で終了しており、現在、陣館遺跡は土で覆われ、調査前の状態に戻されています。

横手の食材を使ったランチが最優秀賞！

11月19日、秋田市で県高校生商品開発コンテスト料理部門の決勝大会が開催され、横手清陵学院高校家庭クラブの『横手まんぷく和風御膳』が、15校62チームの中から最優秀賞に選ばれました。

地元食材を使ったランチメニューをテーマに、料理の腕前が競われた今回のコンテスト。家庭クラブ14人の中から選抜された、2年生の高橋直也さん、佐藤夏実さん、小田嶋咲子さん、糸谷奈津美さんの4人は制限時間1時間の中で横手黒毛和牛のくるみ味噌仕立てや、山内いものこと手づくり味噌の納豆汁、横手産焼きりんごのくずまんじゅうなどの5品を完成させました。審査員からは、食材へのこだわりやふるさとを思い出させる素朴な味が高い評価を受けました。

「麴をたくさん使い、豆や水にもこだわった、ぜいたくな手づくり味噌をレシピの中心にし、横手の発酵文化をアピールしました」と4人は振り返ります。また、コンテストの応募をきっかけに地元農家への取材にも取り組み、食材を通じた生産者とのふれあいが、料理を奥深いものにしました。

『横手まんぷく和風御膳』は東京都品川区の県のアンテナショップあきた美彩館で1月中旬から期間限定で販売される予定で、メンバーも実際に販売を体験します。今後も家庭クラブの皆さんの料理にとどまらない、地域に根ざした活動の広がりが期待されます。



横手まんぷく和風御膳の5品



(後列) いとや なつみ おだしまさこ 糸谷奈津美さん 小田嶋咲子さん

(前列) さとう なつみ たかはし なおや 佐藤 夏実さん 高橋 直也さん

横手清陵学院高校家庭クラブ

年末年始の行事を体験

(雄物川)



12月15日、第20回年末年始行事伝承会が、雄物川民家苑木戸五郎兵衛村で行われました。参加した福地小学校5年生の16人は、雄物川町文化財保護協会会員と一緒にしめ飾りを作成したほか、若水汲みや灸立て、餅つきを体験しました。児童たちは地域に伝わる年末年始の風習を興味深く学んでいました。

地場産食材をおいしく調理

(大雄)



12月14日、よこて食のアカデミー主催の地産地消料理講習会が、大雄ふれあいホールで開かれました。この日は、横手産の小松菜、しいたけ、シシリアンピューレジュースなどを使い、これまで講習会で紹介してきたメニューの中から、小松菜と椎茸の餃子など、簡単に作れる料理3品を実習しました。

歌で安らぎのひとときを

(横手)



国際ソロプチミスト横手の認証30周年を記念し、12月10日、かまくら館で東日本大震災の被災者を支援する、さとう宗幸さんのチャリティーコンサートが行われました。当日は、主催者である国際ソロプチミスト横手から、コンサートの収益金を避難者のために使ってほしいと、横手市に支援金の目録が贈られました。

よく寝て心も元気に

(横手)



12月5日、横手保健所主催の『眠りと健康』公開講座が開かれ、不眠や睡眠障害について理解を深めました。はじめに、秋田大学大学院医学系研究科の清水徹男教授が自殺予防の観点から講演。「不眠が長引くとうつ病になる危険が約40倍に高まる。眠れないときは、まず医療機関を受診してほしい」と呼びかけました。

サツマイモの変わりポテサラ



食事バランスガイド

主食/黄色	1	2	3	4	5	6	7
副菜/緑色	2	3	4	5	6		
主菜/赤色	1	2	3	4	5		
牛乳・乳製品 /むらさき色	1	2	3	4	5	果物 /青色	

1人分の栄養素
エネルギー 149.0kcal
タンパク質 1.9g
脂質 5.6g
塩分 0.3g

材料 (4人分)

○サツマイモ…250g ○リンゴ…80g ○マカロニ…20g
○キュウリ…30g ○付け合わせ…レタス、パセリなど
【調味料】○マヨネーズ…大さじ2 ○牛乳…大さじ1
○粒マスタード…大さじ1/2 ○塩・コショウ…少々
※調理作業中の塩は分量外

作り方

- ①サツマイモは皮をむいて、1センチほどの厚さにスライスし、水に5分さらす。水気を軽く切り、レンジで約10分加熱し、熱いうちにつぶす。※サツマイモは茹でてもよい
- ②マカロニは塩をひとつまみ加えた熱湯でやや固めに茹でる。
- ③キュウリは薄めにスライスし、軽く塩もみして水ですすぎ、ペーパータオルで固く絞る。
- ④リンゴは良く洗い、皮を付けたまま厚さ3ミリのいちよう切りにし、さっと塩水にさらして水切りをする。
- ⑤①に調味料を加えて混ぜる。※牛乳・粒マスタードは好みで調節する
- ⑥⑤に②③④の具材を混ぜて出来上がり。

◎今月の紹介者 横手市食生活改善推進協議会・横手支部
松井光子さん (横手・旭)



砂糖を使わず、サツマイモの甘みを生かしたレシピです。茶巾風に盛りつけるとお正月らしくなります。マカロニを加えることで、時間が経っても水っぽくなるのを防げます。サツマイモには、ビタミンやミネラル、食物繊維が多く含まれ、生活習慣病を予防します。

今月の食材

ほくほくとした食感と甘さが特徴のサツマイモは、スイーツの食材としてもよく利用されています。その甘さが調理方法で違って感じることをご存知ですか。甘く感じる1位は煮る、2位蒸す、3位焼く順番で、イモの水分量によっても甘さが変わってきます。調理方法を変えて、甘さの違いを楽しんでみてください。(フードコーディネーター・たなか のりこさん)

『サツマイモ』



のがおの えが交差点

はがきの訪問ボランティア 『平鹿町ボランティア湧水会』



湧水会は、平鹿地域や同地域出身のひとり暮らしのお年寄りに「少しでも心の癒しになれば」と平成6年1月から18年間、励ましのハガキを送り続けているボランティアグループです。

現在会員は29人。ハガキには、会員が作成した季節感のある短文や風景画などを印刷し、通信欄にそれぞれの思いを書き添えて、毎月約370人の方に送っています。11月には、長年の活動が評価され、厚生労働大臣から感謝状が贈られました。

「おれの手紙や電話をいただき、自分自身が元気をもらっています。ひとり暮らしの方の小さな力となり、喜んでもらえるようがんばります」と笑顔で話す会員の皆さん。

会長の戸部さんは「これまで続けてこられたのも、多くの方からハガキの協力や励ましの言葉をいただいたおかげです。これからも自分たちのできる範囲で続けていきたい」と話してくれました。

◆問合せ 戸部さん ☎24-3038



このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。佐野さんは、前回の太田さんからのご紹介です。

一誠さんは、大森中バレーボール部の3年生の時に全県総体で優勝し、秋田県選抜のメンバーに選出され、チームの主将として大阪で開催されたジュニアオリピックカップに出場しました。

雄物川高校でも、2年生からレギュラーに定着。春高、インターハイ、国体と全国の舞台を数多く経験し活躍しました。「中学から高校までバレーボールに打ち込むことで、自分自身が成長できました」と笑顔で振り返る一誠さん。

現在は、大森町の佐々木塗装に勤務し「塗装が完了すると、喜びがわいてきて次への意欲につながります。職人として尊敬している社長が、目標とする存在です」と熱っぽく話してくれました。

◆今、夢中になっているスポーツ
バレーに限らず、スポーツに興味があります。毎週、大森体育館でバスケットボールを通じて、仲間と心地良い汗を流しています。



佐野 一誠さん
さの かずま(24歳・大森)



思えば 遠くへ 来たもんだ

玉田 重雄さん
たまだ しげお(67歳・横手)

重雄さんのふるさととは、北海道夕張市で、横手での生活は今年で43年目を迎えました。高校卒業後、都会への憧れから上京し、築地の魚河岸で働き、その後仙台で飲食業の仕事に就きました。知人から「横手で飲食店を開業するので力を貸して」と相談されたことがきっかけで横手に移り住むことになりました。

その後、奥さんと知り合い結婚。夫婦で焼鳥屋を始め、なじみのお客さんでにぎわいました。しかし、休みが不定期で、夜も仕事に追われた重雄さんは、息子さんと家族との時間を大切にしたいと思い、転職を決意。「家庭用の置き薬を製造・販売する市内の会社」に就職しました。千件を超える家庭を定期的に訪問するのは大変でしたが、17年間働くことができました」と当時を振り返ります。

「仕事を通じて、横手の人たちの温かい人情に触れることができました。今後は、妻とゆとりを持ちながら暮らしていきます」と話す重雄さんからは、家族やまわりの人たちへの優しさが伝わってきました。



いどばたプラザ

idobata plaza

「いどばたプラザ」は、市民団体やNPOなどからのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものを市長公室広報担当(連絡先は最終ページに掲載)にお寄せください。なお、内容や情報量などによって、ご希望に添えない場合もあります。イベントの内容は、市のホームページにも掲載しています。

『中国文墨画と絵手紙講座』

中国水墨画の技法を学び、絵手紙は画題の本質にせまった色彩豊かな絵を指導します。
●日時／1月4日(水)・18日(水)、午後1時～3時※毎月第1・3水曜日開催 ●場所／Y²(わいわい) ぷらざ ●申込み／中国文墨画協会 赤川さん ☎18-829-5859

南部シルバーエリア 各種イベント案内

【『和紙・絵画』大森、大曲教室作品展】入場無料
●期間／1月12日(木)～2月2日(木)、午前9時～午後5時
【料理教室】カレーサラダ&越冬野菜たっぷりの根菜汁他
●日時／1月29日(日)午前9時50分～ ●参加費／1,000円(材料費・保険料込) ●定員／20人 ●持ち物／エプロン、筆記用具 ●申込開始／1月3日(火) ●申込み／南部シルバーエリア ☎26-3880

ディンプルアート『ガラスの塗り絵教室』

●日時／1月12日(木) ①午前9時30分～ ②午後1時～
●場所／Y²(わいわい) ぷらざ ●参加費／2,000円～(材料費、飲み物) ●問合せ／一戸さん ☎25-3560

ももちゃん手芸教室～ポリウムたっぷり!コイル編み～

●日時／1月14日(土)・28日(土)、午後1時30分～5時
●場所／秋田県南部男女共同参画センター ●内容／コイル編みの花角座 ●定員／5人 ●参加費／1,500円程度
●申込み／佐藤さん ☎90-2994-8731※受付午前中のみ

自然を愛する皆さんの集い

●日時／1月15日(日)午後1時～ ●場所／煉瓦屋(寿町)
●内容／ライブ『冬の調べ』出演：リラックラ、講演『クリーニングあれこれ』講師：斉藤秀夫氏 ●参加費／800円(洋菓子付)※要予約 ●問合せ／煉瓦屋 ☎33-2811

“やきっぱ”ゆるキャラグランプリ 81位

全国から349キャラが参加した『ゆるキャラ(R)グランプリ2011』に、横手やきそばのキャラクター“やきっぱ”が初エントリーし、投票の結果81位でした。これも応援、投票して下さった皆さまのおかげです。ありがとうございました。これからも横手のPRにがんばりますので応援よろしく願います。
◆問合せ／横手やきそば研究会 齊藤さん ☎90-2848-0573



お知らせ 国所有財産(宅地)を売却します
売払いは先着順です。売却状況を事前に確認の上、申請をしてください。
◆受付期限／1月27日(金)午後5時
◆物件所在地・面積・売却価格
／①十文字町梨木字海道下65・3外1筆、854・06㎡、745万円、②増田町増田字関ノ口138・3、297・44㎡、145万円
◆申込み・問合せ／東北財務局秋田財務事務所管財課(秋田市山王7丁目1・4) ☎018・862・4205

お知らせ 事業所の省エネ等を応援する制度の説明会を開催
ISO14001審査員有資格者が、環境負荷の簡単な把握方法や、環境に配慮した取り組みを提案し、事業所のコスト削減をサポートする『あきた環境優良事業所認定制度』と、省エネの専門家が事業所を訪問し、具体的なエネルギーの使用状況を無料で調査・診断して、省エネ対策を提案する『秋田県中小企業等省エネ診断事業』の説明会を開催します。参加申し込みは、ファクスかEメールで。
◆日時／1月16日(月)午後1時～2時30分
◆場所／県平鹿地域振興局

◆定員／15社前後
◆申込み・問合せ／NPO法人環境あきた県民フォーラム ☎018・839・8309
✉mail@eco-akita.org
募 不要なカレンダー・書き損じハガキを譲りください
横手ユネスコ協会では、平和と文化の架け橋に、日本色豊かなカレンダーを海外の団体や子どもたちに送る活動をしています。また『寺子屋運動』で、書き損じハガキの収集も行っていますので、ご協力をお願いします。
◆持込場所／横手地域局1階総合案内窓口、県南部男女共同参画センター、明照保育園

◆持込期限／1月17日(火)
◆問合せ／横手ユネスコ協会 ☎32・9747
横手市民出演「県民ミュージカル」白瀬中尉物語
チケットは、大曲市民会館、サークルKサンクスなどで販売。
◆日時／1月22日(日)午後1時30分開演(開場は午後1時)
◆場所／大曲市民会館(大仙市) 前売り料金／一般1,000円、中学・高校生700円、小学生500円
◆問合せ／白瀬日本南極探検隊100周年記念プロジェクト実行委員会 ☎0184・38・4670

献血日程

月日・地域	実施場所	受付時間	種類
1月5日(木) 横手	イオンスーパーセンター横手南店	10:00～11:40 13:00～15:40	全血
1月11日(水) 横手	県平鹿地域振興局庁舎 横手市役所 本庁南庁舎	10:00～11:00 13:15～15:00	成分
1月13日(金) 雄物川	西山製作所(株)秋田工場 秋田ナイルス(株) J A おものがわ本所	10:00～11:00 12:30～13:00 13:50～15:45	全血

「外断熱」+「速熱工法」の長期優良オール電化住宅

高気密・高断熱住宅+速熱住宅
魔法瓶住宅
LowEアルゴンガス入りトリプルサッシ
標準仕様

太田工業のエコ住宅

- ①全室LED照明標準仕様
- ②トリプルサッシ
- ③深夜電力使用蓄熱式スラブヒーティング他50坪の住宅の場合年間光熱費18万円前後(当社施工実績から)
- ④太陽光発電



(有)太田工業

横手市婦気大堤字谷地添 109-5
TEL.0182-36-2847
FAX.0182-36-2848

(有)太田工業
HP http://ootakougyou.com/
e-mail ootakougyou.yokote@jasmine.ocn.ne.jp

まるでかけていないかのような軽さ

Line Art CHARMANT

「マルワカは、ライン・アートのパートナーショップです。」

眼科医指定の専門店

eye wear shop

マルワカ

大切な人の大切な目に…

フカバヤン (年中無休)

かじ町本店 ☎33-1010 AM9:30～PM7:00
駅前大通り店 ☎32-3636 AM9:30～PM7:00
南店 ☎33-6188 AM10:30～PM7:30

今月の読者プレゼント

お便りを送って
横手の逸品を
ゲットしよう！

Present!

ここで一杯、どうですか。 大吟醸酒まんじゅう

大吟醸酒を贅沢に練りこんだ皮で、甘さを抑えた餡を包みこみました。天の戸の純米大吟醸酒を使い、しっかりと仕上げた皮となめらかなこし餡が、豊かな風味と香りを引き立てます。

石川菓子店が、10月下旬に売り出したばかりの新商品『大吟醸酒まんじゅう』（1箱9個入り）を5名様にプレゼントします。

※平成23年度市特産品開発支援事業を活用した商品です。

【提供】石川菓子店(平鹿町浅舞) ☎24-0729

※石川菓子店にて1箱1,000円(税込)で販売しています。

発行号「1月1日号」、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

プレゼント応募の締め切り 1月25日(当日消印有効)

応募方法

市民に笑顔と安心を！
よこてタウンメッセージ 毎日放送中

横手
かまくらFM

日々の新しい情報は『横手かまくらエフエム』から

毎日、朝・昼・夕方の3回、市から市民生活に密着した行政情報やイベント情報などを『よこてタウンメッセージ』のコーナーでお知らせしています。ぜひ『横手かまくらエフエム』をお聞きください。

●放送時間(朝・昼・夕方の3回)

月曜日から金曜日

- ・午前8時～8時15分のうち10分間
- ・午後0時30分～0時45分のうち10分間
- ・午後5時45分～6時のうち10分間

土曜日と日曜日

- ・午前9時15分～9時30分のうち10分間
- ・正午～午後0時15分のうち10分間
- ・午後6時～6時10分

●緊急情報は、随時対応して放送します

わが家のクリスマスツリーは小さなものですが、思い出っばいのツリーです。今年も明るくピカピカ輝いています。買った当時、ツリーを見て、娘は目を丸くし、小さな手をたたくて喜んでいました。私も嬉しく、親としての実感を味わうことができました。娘は大きくなりましたが、わが家にとっては大切な財産です。

(C・Eさん・67歳・平鹿)

先日、新聞に東成瀬村の小学校で、昔から伝わる『豆腐あぶり』の行事が行われたという記事が掲載されていました。昭和30年代には増田町でも行っており、自家製の味噌や豆腐を囲炉裏で炙るあの味は、今でも忘れられません。『豆腐あぶり』とは、薬代や診療代をまとめて支払う『薬礼日』にあわせて、医者の面目が立たないほど元気でいられるようにと、医者に見立てた豆腐をあぶり、味噌を付けて田楽にして食べるのが習わし

(遠藤リッさん・79歳・大森)

でした。今では、豆腐あぶりをする家もほとんどないと聞きます。古きよき時代の伝統行事ですね。

(秋南サミットさん・61歳・増田)

まさに未曾有の大災害が相次いだ2011年。皆さんにとってはどんな1年だったでしょう。新しい年、2012年が素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

市報では、今年も皆さんからのたくさんのおたよりや情報をお待ちしています。今年も、どうぞよろしく願います。

※ご記入いただいた個人情報、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

おたよりお待ちしています

読者の声「たより」は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報に掲載する場合にペンネームがイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入してください)

「たよりのあて先」
〒013-8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室 広報広聴担当
あて 333・6061
(「たより」と明記してください)

不動産情報

横手高校通り 1,300万円

- 横手市睦成字鶴谷地36番地7
- 用途地域：無指定地域
- 建70% 容200%
- 土地面積：1537.22㎡(465坪)

1F 2F

他、アパート、貸家、テナント、土地、物件情報が多数ホームページに掲載中。 <http://www.sano0101.com>

秋田県知事 (7) 第1229号
〒013-0035 秋田県横手市平和町1番2号
TEL0182(32)0366 FAX(32)0295
E-mail sano0101@hyper.ocn.ne.jp 広告有効期間/平成24年1月31日

最新物件情報満載
携帯用HPはコチラから▶

ERA加盟店は独立自営の会社です

イーアールエーFC
佐乃

ERAは世界の不動産ネットワーク イーアールエーはLIXILグループのメンバーです

広告

地域交通安全センター 平鹿自動車学校

平鹿町浅舞(浅舞小学校通り)
フリーダイヤル 120-457915
<http://yokote-hiraka-ds.com/>

建設機械のことなら
建機安全講習センター
☎0182-24-3751

ごあいさつ 代表取締役 佐藤 次男

未曾有の大震災と原子力発電所の爆発による放射能被害等を案じつつ、新年を迎えました。

弊社では高齢者講習やペーパードライバー講習をはじめ、各種認定講習等も順調に実施し、セーフティドライバーの育成による交通安全の安全、安心づくりに進め、地域交通安全に努めてまいりました。

同時に、労働安全衛生法に基づいたクリフトをはじめ小型移動式クレーン、玉掛け、車両系建設機械等の作業講習を開始し、安全衛生マインドの高揚に取り組み、これら一重に皆様のご協力の賜物と心から感謝を申し上げます。

迎えました新年は、未だ震災地の行方不明者三千数百名の解決と復興に向って植音響く、好況の年となりますよう、同時に地域諸産業が活力ある年でありますようお祈り申し上げます。私ども役職員一同全力尽くして頑張ります。

本年も倍旧のご支援と鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

学生さん入校申し込み受付中

広告

たより

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声を寄せてください。

11 2012
(11/16~12/16到着分)(大森地域)

年末に収穫期を迎えた切りミツバ

ふれあい 語り合い

実家の柿の木に、たくさんの実がつけました。実を残している、もったいなく思います。が、収穫は危険な作業です。お年寄りだけのご家庭では、無理せず近くの若い人に声をかけてください。

(E・Kさん・32歳・横手)

テレビで、日野原重明先生の『命のメッセージ』が放映されていました。100歳でなお現役医師として、心身共にかくしやくとされていることに感動しました。私はまだ80代、弱音を吐かず生活習慣を見直し、先生の生き方を参考に、これからの人生、明るく希望と目標をもって過ごしたいと思います。

(T・Nさん・83歳・増田)

この町に福祉を土台として『朗読ボランティア・ぬくもりの会』が生まれていたということ、私は長い間知りませんでした。が、ある日、一本のカセットテープを受け取って以来、長きにわたり、失ったものを呼び覚ましていただいた出会いに感謝しています。この会のボランティアの方は、あれやこれやと

(M・Kさん・41歳・横手)

健康の駅の『膝痛・腰痛らくらく教室』に参加しました。指導員の方々に親切に教えていただき、運動することでリフレッシュし、心も体も軽くなったような気がします。みなさんも、健康の駅で、運動してみませんか。

(岩ちゃんさん・60歳・十文字)

主人が他界してから、1年半がたちました。約8年間、自宅で娘と二人、慣れない主人の介護をがんばってきました。その後、主人の入院、施設への入

(K・Hさん・71歳・平鹿)

所と一日も気が休まる日はありませんでした。娘に、どれほど精神的苦痛を与えていたかと思うと、申し訳なく思います。同時にありがたい気持ちでいっぱいです。

(小野美喜子さん・69歳・十文字)

12月1日号の市報の表紙は、寒い体と心を『ホッ』と温かくしてくれました。なんと表現したらいいかわからないほどの感動です。特に『ババになった日』や『さんぽ』は、涙が出るような幸せな感情がわきました。

(ユタンボさん・50歳・横手)

(鎌田朝子さん・十文字)

先日、福島県から避難している方々との交流会があり、『傾聴ボランティアささやき』の一員として参加させていただきました。子どもも健康を心配し、相馬市から十文字に避難されている方とお話ができました。近所の方にとっても親切にしてもらい、言葉も心配ないそうです。各団体のボランティアの皆さま、朝早くからお疲れさまでした。

(ボランティア活動二年目Nさん・71歳・平鹿)

(小野美喜子さん・69歳・十文字)

建設機械のことなら
建機安全講習センター
☎0182-24-3751

地震に負けない横手 支え合おう東北

7

本市選管書記が人的支援で
福島県浪江町の選挙事務に従事

被災住民の絆は深まるも、未だ苦難は続く

東日本大震災の影響で、岩手県、宮城県、福島県の統一地方選挙が9月以降に延期された。震災復興の対応で選挙執行に困難が予想される市町村については、全国の選挙管理委員会に選挙事務経験者の派遣や支援物資の提供が要請された。

町全体が福島第一原発事故に伴う警戒区域などの避難対象区域にある福島県浪江町。役場機能は二本松市に移され、町民全員が町外に避難している。その浪江町では11月20日に福島県議会議員選挙が行われ（町長選挙は告示日に無投票が決定）、準備段階から全国各地の支援職員が駆けつけた。16日には横手市、秋田市、にかほ市などの支援職員が合流し、総勢20人を超す人的支援が行われた。その1人として、市選挙管理委員会事務局の大山健書記も支援活動に従事。期日前投票や開票作業の選挙事務に当たった。

町民が全国各地に避難しているため、選挙公報は世帯配布のほかインターネットでも公開。開票所は結婚式場に当たる支援職員。二本松市内では体育館などが確保できず、結婚式場が使われた。



大山健市選管書記
公報は世帯配布のほかインターネットでも公開。開票



開票所の設営に当たる支援職員。二本松市内では体育館などが確保できず、結婚式場が使われた。



村井 大司さん
金石市教育委員会事務局 総務学事課長

このコーナーでは、東日本大震災の被災地を訪れての体験記や震災支援の情報を紹介していきます。ご意見、ご感想をお寄せください。

被災地はいま…第6回（岩手県金石市）
小中学生を守った防災教育
東日本大震災発生当時、市内14の市立小中学校では、校庭にいた児童生徒約3,000人全員が避難するなどして無事でした。当市の防災教育に長年携わってこられた群馬大学の片田教授は、「想定にとらわれるな」「最善を尽くせ」「率先避難者たれ」という3つのことを常に呼びかけ、こうした教えが生かされたものと思います。
年明けには、被災した小中学校の仮設校舎への引っ越しを予定しており、本校舎建設に向けた検討も始まります。その中心を担うのが、横手市から派遣されている高橋課長であり、私たちにとってその存在は大きなものです。

書道家

Vol.73

一枚の書で自分の思いを写し出す



心を静めて筆を持つと、気持ちが落ち着く。字を書くことは日本人に大切なこと。

自宅の2階にある書道教室を兼ねる書室に足を踏み入れると、墨を擦る匂いが漂い、気持ちを静めてくれる。巧は、ここで生徒たちに書道を教え、そして自らの思いを表現する創作活動に没頭する。書道を始めたのは小学3年生のころ。祖父が旅館を営んでいたため、常に絵や書、謡などが身の回りにあり、中でも書に造詣の深かった父の勧めで習い始めた。「中学、高校生時代は、書道よりもピアノや絵画に興味があり、書の道に進むことは想像でできなかった。書に親しむのは、もう少し年齢を重ねてからでいいと思っていた」と当時を語る。

に表現する一字書に強く惹きつけられた。師である仲川氏からは墨にも様々な色や種類があることを学び、時には一晩で百枚以上の習作を書き上げるほど、その奥深さに引き込まれていった。
墨へのこだわりは特に強い。作品の出来を左右する墨の色合い、濃さ、にじみ具合は、墨の擦り方や擦ってからの時間、紙や水によって変わるといふ。「書は表現のひとつではあるけれど、デザインとは違う。ひとつひとつの線をしっかりとコントロールできるようにするには日々の鍛錬が大切。そういう面では職人的な素質も必要になる」と話す。
自身の創作活動のかたわら、自宅や各地の公民館などで書道の指導にも精力を傾け、この秋には秋田県芸術文化協会から地域貢献を理由に芸術文化章が贈られた。「字は一生ついて回るものだから、成長期に筆を持つことが自信となる」――巧は書を通じて文字の大切さと心の豊かさを伝え続けている。

藤原 瑛翠さん (57歳・横手)



ふじわら えいすい（本名：藤原公実子）昭和29年、旧大森町生まれ。地元中学、横手高校を経て日本書道専門学校を卒業後、地元へ帰り書道教室を開く。県展特選、秋田書道展推薦2回、毎日書道展毎日賞2回、独立書道展準特選。平成15～19年には、日本習字普及協会刊行の「一文字～四文字ART」に作品を掲載。現在、(財)毎日書道会会員、(財)独立書人団審査会員。平成元年から書道『公雅会』を主宰。平成23年度秋田県芸術文化章受賞

あとかぎ

広報担当者のつづき

1年間の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」に「絆」が選ばれましたね。大雪や東日本大震災など自然災害が相次ぎ、人と人とのつながりの大切さを改めて感じた年だったと思います。横手でも、お年寄りにハガキや声の訪問を行っているグループ、読み聞かせの活動を行っている方々があり取材する機会がありました。自分たちの取り組みを表に出さず、こつこつと地道に活動している姿に、頭の下がる思いでいっぱいです。広報として、こうした方々に光の当たる仕事をしていきたいと思っています。（久和）

休館日

お出かけ、ご利用前にご確認ください

診療所

- 横手図書館 …… 1月1～4・11・18日
- 増田図書館 …… 1月1～4・10・16日
- 平鹿図書館 …… 1月1～4・10・16・17日
- 雄物川図書館 …… 1月1～4・11・18日
- 大森図書館 …… 1月1～4・10・17日
- 十文字図書館 …… 1月1～4・11・18日
- 山内図書館 …… 1月1～3・7～9・14・15日
- 大雄図書館 …… 1月1～3・5・9・12・15・16日
- 雄物川郷土資料館 1月1～3・10・16日
- ゆっふる …… 1月18日
- ゆとり館 …… 1月1・3・10・17日
- えがおの丘 …… 1月10・16日
※1日は入浴朝6時から、午後4時まで営業
- 大森健康温泉 …… 1月1・2・10・16日
- ゆとりおん大雄 …… 1月12・26日
- 健康の駅トレーニングセンター
東部 …… 1月1～4・9・11・18日
西・南部 …… 1月1～3・7～9・14・15日
- 子どもと老人のふれあいセンター …… 1月1～3・10・16日
- 南部シルバーエリア 1月1・3・10・16日

- 増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診療日 1月4・11・18日(毎週水曜)
診療時間 14:00～15:30
- えがおの丘診療所(整形外科)
診療日 1月11・18日(毎週水曜)
診療時間 14:30～15:30
- 大沢診療所(内科)
診療日 1月16・30日(第3・5月曜)
診療時間 13:30～14:30
- 三又へき地診療所(内科)
診療日 1月10・17日(毎週火曜)
診療時間 13:30～16:30
- 上平野沢へき地診療所(内科)
診療日 1月5・12・19日(毎週木曜)
診療時間 13:00～15:00(吉谷地)
15:10～17:00(山内武道)



年のはじめはちよっぴり賢気な！
フオアグラ＆横手と牛！

活アワビプラン

新年会

期間/2012年1月31日まで

日帰りコース 6,000円 (税・サービス)
宿泊コース 12,000円 (税・サービス)

飲み放題
日帰り 5,000円 (税・サービス)
お膳コース 6,000円 (税・サービス)

飲み放題は10名様以上より承ります。
●宿泊コースは、土・休祭前日は2,000円増となります。
●飲み放題は、2名様より承ります。
●3日間までにご予約ください。
●宿泊コースのみ特定日(1/1～1/3)は除かせていただきます。

10名様以上で各プランをご利用のお客様へ
麦・米・芋のいずれかの焼酎1本 720ml プレゼント!

横手駅前温泉
ゆきゆきアワビ
TEL 013-2777-777
〒013-0036 秋田県横手市駅前町7番7号
http://www.yokote.co.jp/

広告

暮らしのカレンダー

1.1▶1.20

1/	比叡山神社大松明	
1 日 元日	▶0:00～、比叡山神社(山内篠地区) 急 平鹿総合病院(渡辺医師) ☎32-5124 急 平鹿総合病院(無江医師) ☎32-5124 急 市立横手病院(曾根医師) ☎32-5001	1月1日～3日の 急 休日救急当番医の診療時間は、午前9時～午後1時となります。
2 月 振替休日	急 針生皮膚科内科医院(横手) ☎32-9461	
3 火	平成24年 横手市新春賀詞交歓会  横手市消防出初式▶～6日、詳しくは19ページ	
4 水	法 相談予約受付開始(1/18分)▶市総務課 ☎35-2161 法 横手地域局▶10:00～12:00/13:00～15:00、 社協・横手福祉センター ☎33-8668	
5 木	心 横手地域局	
6 金	選挙啓発ポスター展▶～15日、詳しくは18ページ 心 十文字町幸福会館	
7 土	二井山裸参り▶19:00～湯殿山神社(雄物川町二井山地区)	
8 日	第23回かまくら館映画劇場  急 市立横手病院(高橋医師) ☎32-5001 急 雄物川クリニック(雄物川) ☎22-5511 急 平鹿総合病院(石橋医師) ☎32-5124	
9 月 成人の日	百万遍念仏講▶8:30～、山内南郷三ツ屋地区 急 横手胃腸科クリニック(横手) ☎35-2222	
10 火	心 大森コミュニティセンター	
11 水	人 市役所南庁舎▶9:00～12:00/13:00～16:00 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館) 心 雄物川コミュニティセンター	
12 木	税 横手地域局▶問合せ/横手福祉センター ☎33-8668 心 増田地区多目的研修センター	
13 金	行 横手地域局 1階総合案内▶13:00～15:00 行 心 社協・大雄福祉センター▶9:30～12:00	
14 土	第20回銀河系宇宙ほらふき決勝大会 	
15 日	三助稲荷神社梵天奉納 ▶10:00～、三助稲荷神社(大森町川西地区) よこいち。▶10:00～、よこてイースト、「伝統芸能と踊り」 たいまつ焼き▶18:00～、平鹿町上醍醐・金屋地区 急 平鹿総合病院(荻原医師) ☎32-5124 急 小田嶋まさる内科(横手) ☎38-8951 急 平鹿総合病院(石橋医師) ☎32-5124 行 雄物川保健センター▶10:00～12:00	
16 月	法 十文字町幸福会館 ▶10:00～12:00、社協・十文字福祉センター ☎42-5858	
17 火	心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)	
18 水	法 市役所南庁舎▶13:00～15:00、市総務課 ☎35-2161 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)	
19 木	心 横手地域局	
20 金	心 十文字町幸福会館	

【無料相談】 行…行政 法…法律(要予約) 人…人権
税…税務(9:30～12:00) 心…心配ごと(9:30～12:00)
【救急医療】 急…休日救急当番医(9:00～12:00)
急…日曜夜間小児救急外来(受付18:00～21:00)

【社会保険年金相談】 横手地域局 1階相談窓口 ☎32-2111(内線8529)
・毎週月曜～木曜 10:00～12:00/13:00～15:00

優秀映画鑑賞推進事業

かまくら館 映画劇場

Pick up!!

■1月8日(日)

日本が生んだ偉大な映画監督・小津安二郎氏の4作品を上映します。代表作の『東京物語』をはじめ、観る人の心をとらえ、今なお輝きを放ち続ける小津作品を、ぜひこの機会にご覧ください。チケット1枚で4作品全て鑑賞できます。



◆場 所/かまくら館 2階ホール

◆上映日程/ 9:30～『彼岸花』/1958年作

12:10～『秋刀魚の味』/1962年作

14:20～『麦秋』/1951年作

16:40～『東京物語』/1953年作

◆入 場 料/全席自由500円

◆チケット/カシワヤ楽器、楽器の店カネキ、金喜書店、横手市民会館

◆問合せ/横手市民会館 ☎32-3136

銀河系宇宙

ほらふき決勝大会

Pick up!!

■1月14日(土)

今年で20回目を迎え、すっかり新春の恒例イベントとなった『銀河系宇宙ほらふき決勝大会』。宇宙規模の夢のある“ほら話”や世界を揺るがするようなパフォーマンスを披露してくれる“ほらふき”たちが続々と登場します。新春福引大会も行われますので、今年の笑い初めと運試しに、ぜひご来場ください。



◆時 間/13:00～17:00

◆時 所/雄物川コミュニティセンター

◆入場料/コップ1杯の白米をご持参ください

◆問合せ/雄物川生涯学習センター ☎22-5535

平成24年 横手市新春賀詞交歓会



新春のあいさつや情報交換の場として、どなたでもご参加いただけます。

日 時/1月4日(水) 15:30～17:00

場 所/浅舞公民館 ☎24-1340

会 費/1,500円(軽食と飲み物付き)

問合せ/市長公室広報・シティブロモーション担当 ☎35-2162



無料映画会 ～ 南部シルバーエリア(大森町)

◆上映時間/午後1時～ ◆問合せ/☎26-3880

1月8日(日)「天装戦隊ゴセイジャー

VSシンケンジャーエピックON銀幕」【62分】

1月15日(日)「ピーターパン」

【77分】